

医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

1. 中間評価を実施した課題

課題名	人工知能技術と脳科学の精神疾患診断治療への応用
代表機関	株式会社 XNef
公募型	スタートアップ型
公募タイプ	実用化開発タイプ

2. 本課題の概要

本課題では、fMRI（機能的磁気共鳴画像法）を用いて安静時脳機能結合データを人工知能技術で処理し、うつ診断の補助となるうつ診断脳回路マーカーの開発を行う。また、特定の薬物や治療法が有効な患者群を予測するうつ病層別化脳回路マーカーを用いたうつ病の最適治療法予測および健常な脳活動へ誘導する fMRI ニューロフィードバック治療法の開発を行う。

3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「うつ病診断脳回路マーカー技術を用いたプログラムにおいて、当初設定した目標をもとに、医療機器の基本要件基準に適合するソフトウェアの設計・開発を完了しており、順調に進捗していると判断される。」

以上、研究開発実施計画書にもとづき、進捗を確認した結果、本課題の継続を可と評価した。

以上